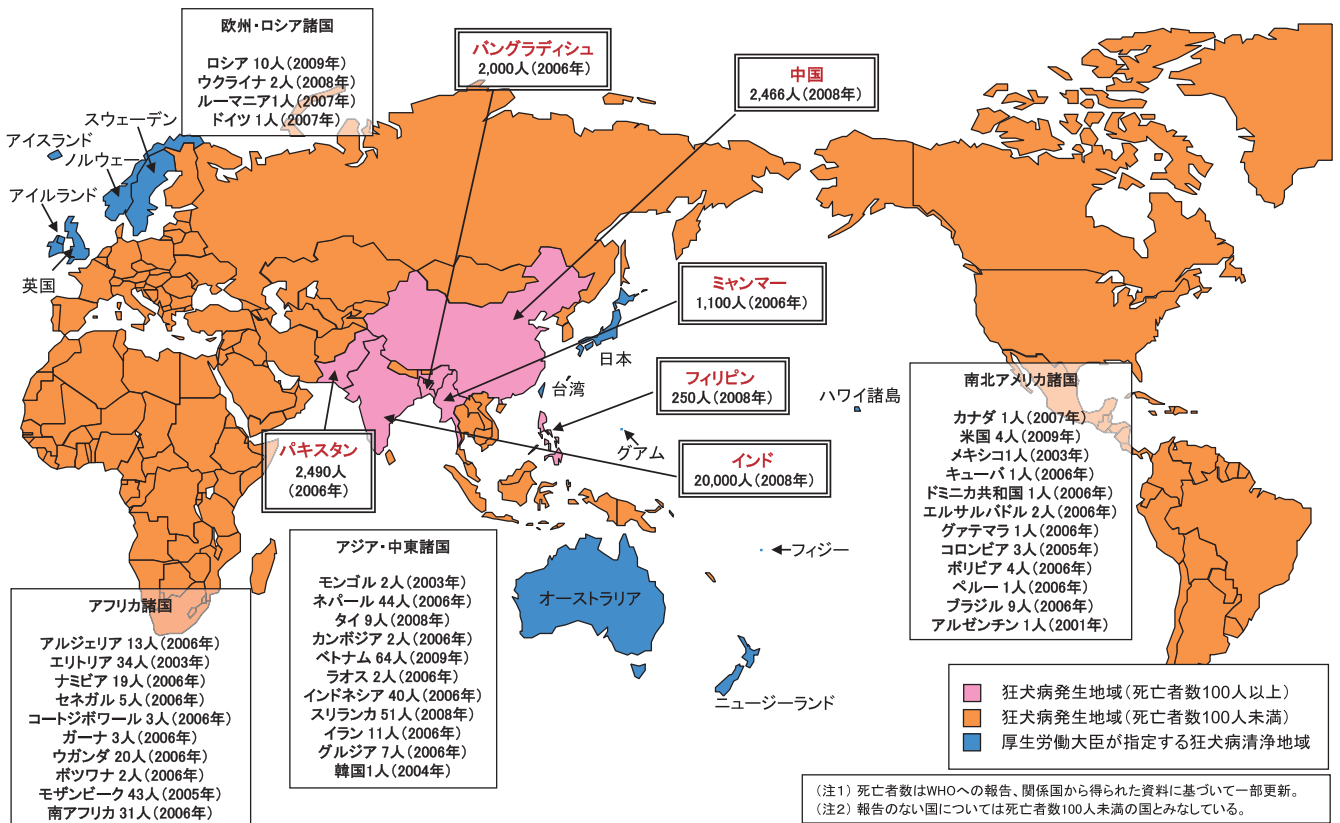


# 狂犬病予防注射は多くの安全のために必要です。

## 狂犬病の発生状況



**生後91日以上**の犬を飼っている方は、飼犬の**登録(生涯1回)**と**狂犬病予防注射(毎年1回)**が法律で義務付けられています。

### ● 犬の登録

各市町村や動物病院、集合注射会場で登録することができます。  
飼い主、住所が変わった場合や、犬が死亡した場合は各市町村への届出が必要です。  
登録をすると、鑑札が交付されます。

### ● 犬の狂犬病予防注射

毎年4月～5月頃に各市町村で実施される集合注射会場、もしくは最寄りの動物病院で受けられます。  
注射を受けると、注射済票が交付されます。

飼犬には鑑札と注射済票を付けることが義務付けられています。  
鑑札と注射済票は、犬の迷子札にもなります。

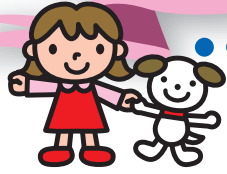
### ● 狂犬病について

- 犬だけでなく、人も含めすべての哺乳類に感染します。(病原体：狂犬病ウイルス)
- 感染してから発症するまでの潜伏期間は、犬では平均3週間、人では平均30日間です。
- 発症すると100%死亡する恐ろしい病気です。
- 予防するには、人も犬もワクチン接種を行う以外にありません。
- 世界では毎年5万人以上の方が狂犬病で亡くなっています。
- 日本国内でも、2006年に海外で犬に咬まれた方が2人狂犬病を発症し、亡くなっています。

狂犬病予防注射は、狂犬病が日本に侵入した場合、犬に感染がまん延することを防いで、人への被害を防ぎます。  
愛犬と飼い主を守るためだけでなく、多くの人の安全のために必要です。

新潟県・公益社団法人 新潟県獣医師会

あなたのペットのことをもっと知って、もっと仲良くなるよう。



## 避妊・去勢手術のすすめ

どうして避妊・去勢手術をするといいの？



### ワンちゃんのばあい

- 病気の予防につながります。  
メス犬では、最初の発情の前に避妊手術を行うと、乳ガンの発生率がほぼゼロに。  
オス犬では、前立腺の病気、精巣腫瘍などの心配がなくなります。
- 性格も穏やかになる傾向があります。  
メス犬では、発情期のストレスがなくなります。  
オス犬では、マーキング、マウンティング、攻撃的な行動が和らぐことが多いです。
- 望まぬ出産を防ぎます。



### ねこちゃんのばあい

- 自由な出産がなくなります。  
ねこちゃんは、年数回の発情があり、1回の出産で6～8匹くらいの子どもを生みます。  
一般家庭で飼える匹数にも限りがあります。結果として新しい飼い主さんが見つからず、残念ながら消えていく命がたくさんあります。望まぬ出産を防ぎ、不幸な命を生み出さないためにもぜひ避妊・去勢手術を考えてください。
- 飼いやすくなります。  
メスねこでは、避妊により、発情期の鳴き声がなくなります。  
オスねこでは、去勢により、放浪癖やマーキング行動が抑えられます。
- 室内飼育に適したねこちゃんになります！  
あなたのねこちゃんを交通事故や様々な感染症から守るため、室内飼いをしましょう。

## わかりますか？犬のサイン

### カーミングシグナル (calming signal)

カーミングシグナルは、直訳すると「落ち着きをもたらす合図」という意味で、「あくびをする」「瞬きをしたり、視線をそむける」「舌を出し入れする」…などの行動が見られます。

これは、相手に対し敵意がないことを伝え、自分の気持ちを落ち着かせようとするサインですが、ストレスを感じたときの合図でもあります。

犬の行動がどういう意味を持っているのかを知ることで、犬が何を伝えたいのかを理解して接しましょう。

### ペットを飼う場合の注意

- ペットは清潔にし、健康管理に気をつけましょう。  
異常があったらすぐに検診を受けましょう。
- ふんや尿に直接さわらずに、速やかに処理しましょう。
- ペットに口移しでえさを与えるのはやめましょう。
- 動物にさわったら手を洗いましょう。
- 室内で飼っている場合には換気に注意しましょう。
- 犬の放し飼いや散歩中に放すのはやめましょう。

やくそくしてね! ぼくの登録と狂犬病予防注射

